



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1666 回例会

平成 23 年 7 月 11 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 60 名 出席者数 40 名

出席率 66.67% 前回修正出席率 78.33%

4. 会長スピーチ

会長 田村 健治 君

昨日の日曜日、堺のリーガロイヤルホテルで開催されました地区協議会に行っていました。参加者は予想を上回る 600 名以上で、当クラブからは、理事、役員、奉仕部門の委員長ら 11 名が出席しました。



はじめの全体会議で、大澤ガバナーは、RI 会長テーマ及び RI 強調事項を紹介しました。内容は先日、私が会長の所信表明スピーチで述べたことと殆んど同じでした。続いて、今年度の地区活動目標及び方針について、発表がありました。先人のロータリアンの著書の一部を引用して、今回の悲しい対立を修正、再生を図ることが、まず先決だと強調しました。

その中でちょっとドキッとするような言葉が出てきたので、紹介します。「悪魔は、決して善人に味方になってくれるとは頼まない。それは、悪魔のささやきの悪魔です。ただ、善人が何もしてくれないことを願うだけだ。そうすれば、この世は悪魔の思うままになる」と、そして「ロータリアンは皆、善人だ。しかし、善人だけでは駄目なのであって、我々は積極的に善を為さなければいけない。我々が遠慮して黙っている、世の中はちっともよくなるのだ」とあります。しかし、現実のロータリアンはどうでしょうか。黙っている方のほうが多いのではないのでしょうか。と述べました。

今年度のガバナーのクラブ公式訪問では、合同例会

ではなく、個々のクラブの例会に訪問して、会長幹事と懇談を持ち、メンバーと話したいと希望しています。活動目標は、一本に絞って、改めて一人ひとりの自分の職業を通じて、社会に奉仕することを重点目標として、活動してもらいたい。マニュアルはないが、百人いれば百種の奉仕がある。ということです。地区のキーワードは「笑顔で握手。とりもどそう友愛の輪を」です。

昼食、休憩の後、RI 第 3 ゾーンのロータリーコーディネーターの井上暎夫 P G (第 2660 地区) の招待講演がありました。RI の長期計画について、説明があり、「奉仕」はサービスと似ているが、英語では「サーブ」と書きます。テニスやバレーボールで使われているのが、相手の嫌がる場所に球を入れるのではなく、相手の欲するところに入れることです。

もうひとつ興味のある情報を伝えてくれました。現在、世界全体で、ロータリアンの人数は減少傾向にあります。減っているのは、日本やアメリカ等の先進国で、中国を除くブラジル、ロシア、韓国では増えているそうです。

続いて、部門協議に移り、会長部門では、地区の収支予算案とクラブ分担金の説明がありました。途中から繰越金の事で、質問が飛び交うようになり、平尾 P G も意見を述べられました。白熱した議論になりましたが時間切れとなりましたが、詳しくは次の機会にお話したいと思います。クラブ分担金については、ガバナーから提案があり、今年度は、財団、米山、地区大会を除く分担金を免除する予定。理由は繰越金が他の地区に比べて、非常に多いことから、少しずつ会員に返金する方向で検討したいとのことですが、この案についても反対意見が出て、さらに、値引きする案もありました。結局、8 月の会長会議で決議することになりました。このため、各クラブで意見をとりまとめなければいけないので、先ず理事会で検討したいと思いますので、よろしくお願いします。



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深められるか
- ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 田村 健治 幹事: 山畑 弥生 SAA: 岩井 克次

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

5. 幹事報告

幹事 山畑 弥生 君

○メイクアップ

6月29日 和歌山東南 RC 中村 雅行 君

6. 会員卓話

プログラム委員長 宇恵 弘純 君

今年度のプログラム委員会は、副委員長の大澤さん、委員の土井さん、辻 亮さん、山東さん、柳生さんの6名で取り組んでいきます。

委員会の方針は、例会の会員卓話において、全ての会員の皆さんに一度、前でお話をさせていただくことを考えています。



クラブの例会は、卓話の無い夜間例会、祝日、休会を除き、年間で31回の例会で卓話を計画いたしますが、そのうちゲスト卓話を各プログラム委員の推薦によって6回程度。その他は、情報委員会のIDM報告や地区の報告などとし、残りの卓話を会員卓話として、1回に3～4名の方に5分程度お願いしたいと考えています。クラブの会員数は60名ですので、全ての会員の方にお話いただけたと思います。また、順番は原則として、名簿順とさせていただきますので、朝井さん、土井さん、深谷さんに1回目をお願いしています。テーマは何でも結構ですので、気楽にスピーチしていただければと思います。

今年度の田村会長、山畑幹事、岩井SAAからは、例会の出席率向上と楽しい例会を目指して、プログラムを計画してほしいと聞いておりますので、この会員卓話によって、お互いを知り、友好を深めていただくことができると思います。

皆さんのご協力をお願いします。

7. 閉会点鐘

次回例会

第1667回例会 23年7月25日(月)

海南商工会議所 4F 12:30～



ニコニコ・BOX

平尾 寧章君	昨日の地区協議会に出席し、意見を述べました。
上中 嗣郎君	役員の皆さん、地区協議会ご苦勞様でした。
桑添 剛君	地区協議会、盛大でびっくりしました。会長はじめ、参加された方、ご苦勞様でした。
木地 義和君	地区協議会で田村会長にお世話になりました。
山名 正一君	会長はじめ、各委員長の皆さん、地区協議会ご苦勞様でした。

山畑 弥生君

地区協議会に出席された皆さん、ご苦勞様でした。那須さん、中村俊之さん、運転していただき、ありがとうございます。

角谷 勝司君

家内の入院で、皆様にお世話になりました。

前田 洋三君

角谷さん、7月6日に講演いただき、有難うございました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

「同論・異論(仮題)」原稿大募集!

ロータリーの友では、各テーマに沿った、会員のご意見発表欄「同論異論(仮題)」を9月号から始める予定にて、ロータリアンから原稿を募集します。

今回の募集テーマは①東日本大震災に対し、さまざまな自粛の声を聞くが自粛はすべきか? すべきでないのか? ②会員増強は必要か、否か? の2種です。下記の要領でご投稿ください。あわせて、聞いてみたいテーマもお寄せください。

テーマ①、②とも所属クラブ/氏名/原稿についての連絡先、②にはクラブ会員数・創立年も記し、文字数はどちらも600字以内。

「私の3ツ星グルメ」原稿大募集!

家庭料理、郷土料理、創作オリジナル料理など、お気に入り料理、自慢料理をご紹介します。

コメント(こだわりの素材、好きな理由など)は、50～100字程度。料理のレシピもあればお送りください。ホームページ『ロータリージャパン』に掲載させていただきます。写真のサイズは問いません。

お写真の撮影にデジタルカメラを使用した場合は、下記Eメールアドレスまで、TIFF、EPS、JPEG仕様でデータを添付し、お送りいただくか、郵送の場合はプリントとあわせて、写真データを添付してお送りください。

「私の愛用品」原稿大募集!

お仕事やプライベートで、いつも好んで使っている品の写真とコメントをお願いいたします。コメント(説明文)は、50～100字程度。写真のサイズは問いません。お写真の撮影にデジタルカメラを使用した場合は、下記Eメールアドレスまで、JPEG、またはEPS、TIFF仕様でデータを添付し、お送りいただくか、郵送の場合はプリントとあわせて、写真データ入りのCD-R等を添付してお送りください。

投稿先 メール→hensyu@rotary-no-tomo.jp

ご郵送→〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務所